



新庁舎完成イメージ（令和5年度完成予定）

令和5年度国家公務員採用一般職試験  
（大卒程度）受験者の皆様へ

# 松江地方検察庁 業務説明会のご案内

～社会正義の実現に向けて～

日時：6月30日(金)①午前10時、②午後1時30分  
7月 3日(月)③午前10時、④午後1時30分  
（※所要時間は、2時間程度を予定しています。）

場所：松江地方検察庁  
松江市母衣町50番地

どなたでもご参加  
お待ちしております！

内容：業務内容の説明、庁舎内の見学、職員との座談会

予約方法：メール（[ppo33-jinji.j6b@i.moj.go.jp](mailto:ppo33-jinji.j6b@i.moj.go.jp) まで）

- 【メール入力内容】：
- 1 氏名（よみがな）
  - 2 連絡用メールアドレス
  - 3 連絡用電話番号
  - 4 参加希望日時（第2希望まで）
- ※予約受付期間は、6月28日（水）午後3時までです。  
後日、予約完了の通知をメールでお知らせします。

## 松江地方検察庁

☎ 0852-32-6700（代表）  
（平日午前9時～午後5時）  
人事担当：寺澤、梅谷



松江地検HPは  
こちらから



～若手職員の声～ 採用7年目 男性事務官



**【立会事務官の仕事って?】**  
 ◆私は、現在、立会事務官として勤務し、検察官のパートナーとして、刑事事件の捜査や裁判に関する業務を行っています。  
 事件が発生した際には、検察官と共に、被疑者の取調べ、事件現場の見分などを行って犯罪の証拠を集め、また、裁判のときには、裁判所と連絡を取り合い、検察官が円滑に事件を立証できるようにサポートしていきます。  
 そのため、責任重大な業務であり、日々、緊張感を持って業務を行わなければなりません。  
 しかし、実際に事件の捜査に携わっていく中で、事件の真相を解明し、無事に有罪判決が出た際には、とても大きな達成感と、社会に貢献できたという喜びがあります。  
 入庁前は、法律知識など全くなく不安でしたが、研修や先輩方の優しい指導により、非常にやりがいのある仕事をしています。

～若手職員の声～ 採用4年目 女性事務官



**【松江地検に勤務してみようですか?】**  
 ◆私は、元々、検察官の仕事に興味があり、検察庁での業務を調べてみると、検察事務官からも副検事や検事になる道があるということを知り、検察事務官を目指すようになりました。  
 検察庁というと、固い印象があると思いますが、松江地方検察庁の職場は、アットホームな雰囲気です。業務で分からないことがあれば、上司や先輩方が優しく教えてくださるので、業務内容をしっかりと覚えることができます。  
 検察庁の業務は、捜査や公判だけではなく、それらをサポートする検務部門、事務局部門があって成り立っています。それぞれの業務を経験することで、自分がどんな仕事をしたいのか、どんな仕事に向いているのかを発見できると思います。少しでも興味がありましたら、是非説明会等に足を運んでみてください。

～育休取得職員の声～ 採用10年目 男性事務官



**【育児休業を取得した感想について教えてください】**  
 ◆男性職員の育児休業の取得が推進されていることもあり、私は、第一子が産まれた後の半年間、育児休業を取得しました。推進されているとはいえ、職場を長期間不在にすることから、なかなか踏み切れずにいたところ、当時の上司の「ぜひ取得すべき。」との言葉もあって、前向きに取得することができました。  
 子供の成長は想像よりもずっと早く、わずか半年でも大きく成長します。育休中は、いつも家族と一緒にいられたので、初めての寝返りなどを見逃すことなく目に焼き付けることができ、育休を取得してよかったと感じています。  
 復帰後は、人事係に配属されたこともあり、これから育休を取得する職員に対して、経験談も踏まえて育休の説明などをすることができています。今後は、後輩や将来の部下などに、育休を積極的に勧められるような先輩として、また、良き父としていられるように心掛けたいと思っています。

～事務官から副検事へ～ 任官4年目 男性副検事



**【どうやって副検事になったのですか?】**  
 ◆検察事務官として検察庁に採用され、内部試験を受験し副検事になりました。私は50代で受験しましたが、30代半ばくらいで副検事の受験資格を得ることができます。

**【なぜ副検事になろうと思ったのですか?】**

◆捜査に興味があり、長らく検取事務官（検察官事務取扱検察事務官。区検察庁の検察官の事務（捜査、公判）を行うことができる。）として捜査の仕事をしていましたが、検察事務官でいる限り、退職までずっと捜査に専従できる訳ではありませんので、それができる副検事になろうと思いました。

**QUESTIONS!**

**1 検察事務官の仕事ってなにをするの?**

検察事務官の仕事は多岐にわたり、事件の捜査や公判の運営などに関する業務を行う「捜査・公判部門」のほか、刑事事件（事件記録・証拠品）の受理、刑の執行手続などを行う「検務部門」や、職員の人事・文書受付・庁舎管理などを行う「事務局部門」など多様な働き方ができ、ここでしかできない、きっとあなたにぴったりの仕事があります!

**2 国家公務員だから全国転勤がやっぱり多いの?**

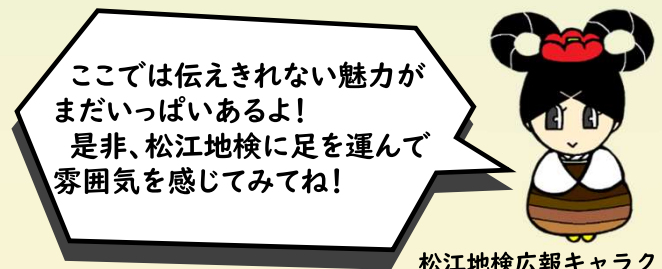
採用後、転勤となる場合は、基本的には県内異動となり、出雲市・浜田市・益田市に所在する支部で働くこととなります。また、キャリアアップの選択肢として、他の検察庁や法務省などへの異動、他省庁への人事交流を行う機会も設けられています。

**3 お給料もやっぱり大事! どうなってるの?**

検察事務官の給与は、採用当初は一般の国家公務員の給与と同程度ですが、一定の勤務経験の後、俸給表の異動があり、一般の国家公務員に比べ、より多くの給与が支給されることとなります。

近年の採用状況（松江地検） 採用数（ ）は女性の内数です。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大卒程度	1(1)	2(1)	2(1)
高卒程度	0	1(1)	0



松江地検広報キャラクター しじみこちゃん